



3月議会 賛否の分かれたもの

(敬称略)

2月20日から開催された定例議会(3月26日まで)で、同意案件1件、諮問案件2件、新年度予算を含む議案45件、4請願、2意見書案、1委員会提出議案が審議されました。この号では、賛否が分かれたものを掲載(15件)します。

日本共産党議員団は、意見が分かれた案件では「賛成・反対」理由を明確に討論しています。

議案	反対	賛成
市営斎場の指定管理①	北野・吉岡・黒田・中曾	左他 全員
市役所駐車場管理②	北野・吉岡・黒田・中曾	
水道等消費税転嫁条例③	北野・吉岡・黒田	
消費税10%増税に係る補正④	北野・吉岡・黒田	
一般会計予算⑤	北野・吉岡・黒田・中曾・吉富	
国民健康保険事業予算⑥	北野・吉岡・黒田	
後期高齢者医療保険事業予算⑦	北野・吉岡・黒田	
介護保険事業予算⑧	北野・吉岡・黒田	
用地予算(病院土地代)⑨	北野・吉岡・黒田	
水道予算⑩	北野・吉岡・黒田	
下水道予算⑪	北野・吉岡・黒田	
病院予算⑫	北野・吉岡・黒田・中曾・吉富・谷・山下	
請願「75歳以上の医療費原則1割負担の継続を求める」⑬	右他 全員	北野・吉岡・黒田
請願「中学校給食実施に当たって検討会議の再開を求める」⑭	右他 全員	北野・吉岡・黒田
意見書「核兵器禁止条約への署名と批准を求める」⑮	平岡・大崎・麻田・江見・中曾・吉富 (大矢根議長は賛否を表明しない)	左他 全員

本会議場での発言は全て動画配信中。委員会などの会議録は、全て後日ホームページで開示されます。

⑬請願

「75歳以上の後期高齢者の窓口負担原則1割の継続を求める意見書採択を求める」

兵庫県保険医協会

⑭請願

「中学校給食の実施方式を決定するに当たっては、市民参加の検討会議を再開するとともに、広く専門家と市民の声を聞いて、教育委員会が直接責任をもって運営する方式を決定するように求めよ」川西の中学校給食を実現する会

① 斎場の管理運営を

民間事業者に指定管理委託する内容ですが、選定委員会評価資料・市民サービスに係る項目では2位になった業者の点数が高く、提案価格が3277万円も低かったにも関わらず選ばれている矛盾点。指定管理することで、市職員は本庁異動。臨時職員は雇用期間満了とという雇い止めになる雇用の在り方の問題。

電動棺運搬車を2台約410万円で別途購入予定と手厚い配慮。

③⑩⑪⑫ 消費税・市民転嫁額

水道料金～2億5531万3000円

下水道料金～1億5846万9000円

病院事業～130万4000円

命に関わるものに消費税かけるな！

⑥ 国民健康保険事業

税率改定はないものの、付加限度額が上がることで最高限度額が93万円に。その影響負担増額は938万3000円。2割・5割軽減枠があるものの、その影響額は634万9000円。一般会計からの繰入額は、7市1町で下から2番目(ひとり当たり繰入額407円、最高は伊丹市同25043円)。

高すぎる国保税の原因である、世帯割・均等割をやめるべき。

社会保障制度として国の財政支援が急務の課題。

差し押さえ、資格証明書発行など問題山積。

② 市役所駐車場の

土地を年間650万円でタイムズに貸出。駐車場利用料は、全てタイムズに渡し「料金収入の全容」は明らかにされない契約(H29年度料金決算額704万円)。今まで駐車場整備を行っていたシルバー人材センター職員は雇い止め。4月1日から始める委託を

3月26日に議会決定する異常な契約の在り方も問題。市民サービスの低下にならないかも課題。

⑮意見書

たんぽぽだより199号で掲載したように、常任委員会で請願が賛成多数で採択。国に対して核兵器禁止条約への署名と批准を求める意見書を提出することになり、請願は「みなし採択」となりました。

新日本婦人の会 川西支部

⑦ 後期高齢者医療事業

国保同様、2割・5割軽減枠の拡大があるものの、影響額は193万9000円。しかし、9割軽減から8割軽減へ特例の見直しで、2651万6000円負担増。

元被扶養者特例の見直し

医療費3割負担は2725人。

⑧ 介護保険事業

対象者の約2%978人が保険料を滞納。

サービス利用者の約12.2%が、利用料2割負担。要介護5の方でさえ、サービス利用限度額の52.6%しか使えず、特別養護老人ホーム待機者は583人。保険料だけ払って、必要な介護が受けられない状況の拡大。基金残高11億8266万円。

⑨⑫ 病院については、たんぽぽだより199号でお知らせした通りです。

協和会が購入予定だった「キセラ医療ゾーン」土地は、市が購入したもので、新年度病院事業会計で購入予定。新病院建設のための起債(借金)など「市のやりたい事」には抜群の税金投入。